

こんにちは婦人会「さくら」です

寒中お見舞い申し上げます。大寒も過ぎました。『歴便覧』では「冷ゆることの至れりて甚だしきときなれば也」と説明されています。そうそう、大寒の朝に汲む水は腐らないと言われますよね。寒さのため雑菌が少ない時期だそうです。この時期にお酒や味噌、お醤油を仕込むとじっくり美味しく熟成されるそうです。婦人会では、今年もこれから味噌作りをいたします。かなり美味しいそうですよ。厳しい寒さはまだまだ続きます。お元気でお過ごしください。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

2013年、今年巳年です。新春の話題に干支の豆知識(?)をご紹介します。「巳」を動物にあてはめると「蛇」になりますが、古来より蛇は信仰の対象となっており、知恵、財産をもたらす神様として崇められてきました。自然神の代表格で「祀」という字も蛇に由来しているそうです。また、「巳」(み、し)という文字は、胎児の形を表した象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われ「起こる、始まる、定まる」などの意味があるそうです。巳の特徴は探究心と情熱。蛇は執念深いとされていますが、恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをされると言われています。そして、お金に縁のある生き物とされ、金運にご利益があるそうですよ。リアルなヘビは苦手でも、神様と思えば話は別!?



(インターネットより引用)

本年もよろしく願い申し上げます。



桜台婦人会「さくら」
平成25年1月21日
第132号